

# 花房晴美 & 花房真美 ピアノデュオコンサート

2020年1月25日(土)  
開演 14:00 (開場 13:30)

岩国市周東文化会館  
(周東パストラルホール)



Harumi  
Hanafusa



Mami  
Hanafusa

Program

<独奏：花房晴美>

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第14番  
嬰ハ短調「月光」Op.27-2  
ショパン：子守歌 変ニ長調 Op.57  
リスト：超絶技巧練習曲より 第4番「マゼッパ」

<連弾>

ドビュッシー：小組曲  
J.シュトラウス2世：ワルツ「美しき青きドナウ」Op.314

<2台ピアノ>

モーツァルト＝グリーグ編：ピアノ・ソナタ ハ長調 K.545  
ドビュッシー：白と黒で  
ノクターンより 第2番「祭り」  
ラヴェル：ボレロ

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

チケット料金【全席自由】(※当日各券500円増)  
一般：2,000円 / 友の会：1,800円  
高校生以下：1,000円

※未就学児のご入場はご遠慮ください。  
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により低料金に設定しています。  
※写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。

●プレイガイド

岩国市周東文化会館、岩国市役所生涯学習課(4F)、株式会社アイキャン本社1Fカウンター、  
周南市文化会館、スターピアくたまつ、光市民ホール、ふちだ楽器店岩国店、  
都野書店(ゆめタウン南岩国店・柳井店)、ローソンチケット(Lコード：61386)

●主催：岩国市、I&A 共同事業体、山口県、(公財)三井住友海上文化財団

●後援：岩国市教育委員会、岩国市連合婦人会 周東支部、周東文化協会

チケット発売 友の会 11月5日(火)  
一般 11月12日(火)

お問い合わせ：岩国市周東文化会館 (9:00～17:00/月曜休館)  
〒742-0416 山口県岩国市周東町用田10137-8  
TEL: 0827-84-1400 FAX: 0827-84-4949

PASTORAL HALL

三井住友海上文化財団 と き め く ひ と と き 第814回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



## 花房 晴美 (ピアノ) *Harumi Hanafusa, Piano*



「巨匠ピアニスト名鑑のHの項に、クララ・ハスキル、ウラディーミル・ホロヴィッツに並んで、いずれ花房晴美の名が刻まれるであろう。」—ハイファイステレオ誌

華麗な演奏が魅力の、日本を代表するピアニストの一人。国内はもとより、海外のオーケストラとの共演を重ねるなど、国際的にも高く評価されている。

桐朋学園高校を首席で卒業後、パリ国立音楽院で学ぶ。エリーザベト王妃国際コンクール他、数々の国際コンクールに入賞。国内でのリサイタルの他、NHK交響楽団をはじめとする日本の主要オーケストラとの共演も数多い。CDも数多くリリース、最新CDは日本アコースティックレコーズより「フランス室内楽作品集～花房晴美ライブ・シリーズIII」がある。

国外での活動も活発で、2011年1月にはニューヨークカーネギー・ホールでニューヨークデビュー公演を行い、2013年3月にはマイケル・シンメル芸術センター（ニューヨーク）にて、「西村朗：ピアノ協奏曲<シャーマン>」をアメリカで初演し、大きな話題を呼んだ。

2010年からシリーズ・パリ音楽のアトリエを東京文化会館でスタートさせ今日まで17回続いている。

## 花房 真美 (ピアノ) *Mami Hanafusa, Piano*

国立音楽大学付属高校、国立音楽大学を経て、同大学大学院修士課程修了。1982年草月ホールのリサイタルを皮切りに数多くの演奏会に出演、群馬交響楽団との協奏曲や室内楽の分野でも活躍、多くのコンクール審査員を務めるなど幅広い活動を行っている。

1992年から実姉花房晴美と「花房シスターズ・ピアノデュオ」の本格的な活動をスタートさせ、全国で数多くのデュオの演奏会を行い、東京都交響楽団、新星日本交響楽団、神奈川フィル、仙台フィル、大阪センチュリー交響楽団、九州交響楽団などのオーケストラとも共演。

2011年は王子ホールにてソロ・リサイタルを行い、絶賛を博した。

2012年、13年には花房晴美室内楽シリーズにて、フランク、オーギュスタ・オルメス、ミヨー作曲の珍しい連弾、2台ピアノ作品を演奏した。

録音は、「ア・グレイスフル・フレーム」をフォンテックよりリリースしている。

現在、昭和音楽大学、同大学院、同短期大学部講師。



### □コンサートチューナーについて

ピアノのあるコンサートの舞台では、絶対に欠かすことの出来ない存在です。本公演のためにピアノ2台を調律するのは、ヤマハアーティストサービス東京の水谷浩章さんです。

水谷さんは、国内の数多くのコンサート会場でコンサートチューナーとして活躍されており、本公演の花房姉妹のお二人をはじめ、国内外の有名なトップアーティストの皆さんを支えています。

今から6年前、ニューヨークのヤマハアーティストサービスで水谷さんと出会いました。ピアノを調律してくださる時の、彼の誠実なお人柄と音作りのセンスに惹かれ、一緒にコンサートを作り上げています。

ピアニストは自分の楽器を持ち運ばませんので、「今日はどのようなピアノと出会うのか」といつも不安がつきまといます。そのような状況の中で、会場のピアノの個性とピアニストの個性をつなぎ合わせてくれるのが調律師の役割なのです。水谷さんは私の表現したい音・音楽を言葉で表しきれない部分まで理解してくださり、それを目の前の楽器から引き出そうと最大限の努力をしてくださいます。

今回もまた、2台のピアノと水谷さんと私たちピアニストとが一心同体となり、どのような音・音楽を作り皆様にお届けできるか、とても楽しみにしております。

ピアニスト 花房晴美